



臨床研究に関する情報の公開

作成日：2024/09/02

研究課題名	定量的磁化率マッピング(QSM)と他のMRIシーケンスを利用した視床中間腹側核(Vim)の同定法の開発
研究の対象	2005年4月から2026年12月まで当院で脳深部刺激療法あるいは定位凝固術を受けられた方
研究目的・方法	<p>Vimは、本態性振戦や他のタイプの振戦を治療するための手術標的ですが。標準的な磁気共鳴画像法(MRI)ではVimを同定することが困難であるため、Vimの標的は通常、前交連(AC)と後交連(PC)、第3脳室壁、視床外側境界を参照した間接法で決定します。従来AC、PCに基づいた従来の位置決定はVim座標の患者による座標の変動性が考慮されておらず、視床が非対称の場合や形状が通常と異なる場合は、Vim座標を修正する必要があります。Vimを標的とする治療に関して、QSMを使用した報告はほとんどありません。本研究ではQSMと他のMRI画像を利用することにより、治療効果の高いVimの領域を特定することを目的とします。</p> <p>研究期間：許可日～2028年3月31日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：病歴、治療歴、手術前後のCT、MRI画像、手術記録、副作用等の発生状況等 試料：なし
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 研究責任者： 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科 医師 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 大槻 和也</p> <p>所属長： 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科 主任部長 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 戸田 弘紀</p>